

# 跡見学園女子大学 学報



**第**48回学部卒業式・第10回大学院修了式は3月18日（金）に文京シビックホール（大ホール）にて執り行われ、学部卒業生890名、大学院修了生22名が、期待と自信に満ち溢れた笑顔で学び舎を巣立ちました。

また、4月3日（日）には満開の桜に囲まれた新座キャンパス体育館にて、第52回入学式が執り行われました。学部新1年生965名、編入生6名、大学院修士課程1年生19名、総計990名を迎え入れました。咲き誇る満開の桜にも引けを取らない、この日を待ちこがれ、夢と希望に満ち溢れた晴れやかな笑顔の新入生の姿が印象的でした。跡見学園女子大学での生活が充実したものとなることを願っています。

本学は、今年度、これまで以上に国際交流活動を拡充し、地域連携の推進等、教職員と学生が一体となった取り組みを継続いたします。

「実践力を備えた教養人・品性ある社会人・自律し自立した女性」の教育を目指した学内外での学生の活動をご紹介します。

## 記事内容

- 学長挨拶 ○各学部長挨拶 ○役職者一覧 ..... (2)(3)
- 平成27年度地域連携活動報告について ..... (4)
- 国際交流活動の紹介 ..... (5)
- 平成28年度新任教職員 ○大学を離れた方々 ○研究室訪問 ..... (6)(7)
- ゼミ紹介 ○学生会情報 ○CLUB NOW ..... (8)
- 平成27(2015)年度就職活動総括と今後 ..... (9)
- 跡見ギャラリー「桜展」とかるた会 ○2016年度 マネジメント学部「ATOMIアカデミア」終了報告
- 観光コミュニティ学部のオリエンテーション合宿終了報告 ..... (10)
- 平成28年度入学試験の結果と今後の展望について ○オープンキャンパスのご案内 ..... (11)
- 行事予定 ○本学の正規の授業を受けてみませんか? ○保護者説明会のお知らせ
- 資料館コレクション ○心理教育相談所講習会のご案内 ○編集後記 ..... (12)

## 学長挨拶

## 新入生へのメッセージ

学長 山田 徹 雄



大学という「場」は、人生の選択肢を増やすところです。言い換えると、可能性を追求する場が大学生の活動領域であり、そのための時間が学生時代です。

新入生の皆さんは、高校時代と比べて行動範囲が飛躍的に拡大したことを実感していることでしょう。通学距離の広がりばかりでなく、友人との交流やクラブ・サークルでの行動、あるいは旅行や海外語学研修をも含めると、利用しうる空間は格段に広がっているはずです。

また、「うまく使えば」という但し書きがつきますが、時間が十分にあるのは、大学生の特権といえます。学生便覧に掲載されている学事歴をご覧ください。授業によって拘束されるのが、年間30週ですから、自由に使える時間が一年間におよそ20週あることとなります。

このような時間と場がある学生時代を、有意義に過ごし、将来への踏み台とするか否かは、ひとえに自分に係っています。知識と経験を増すことによって人間として成長すること、これが大学生に課されていると考えましょう。

跡見学園女子大学に入学した新入生に望むことは、以下に述べることです。

まず、第一にお金で買えないものを身に付けて欲しいと思っています。世の中にある多くのものは、お金で手に入れることができる。しかし、どうしても、お金で買えないものがある。それは教養です。

「教養」に相当する英語は、cultureになります。この言葉の語源であるラテン語のculturaは土地を耕すことを意味していました。従って、英語のculture（教養）には「心を耕す」意味が含まれています。

アメリカの思想家、ラルフ・ウォルドウ・エマースン(Ralph Waldo Emerson)の言葉を借りれば、教養とは「世界で言われ、考えられた最上のことを知る」ことであります。人類の英知を知ること、と言い換えても良いでしょう。

文学、歴史、文化、思想、哲学、経済学など本学で行われている講義を通じて、また図書館の蔵書によって、広い教養を修得することができます。図書館のなかをご覧ください。タイトルを見るだけでも、心が豊かになります。

大学において、古今東西の英知に接すること、そのことを通じて「お金では買えない」教養を身に付け、「心を耕して」いただきたい。

すぐに役立つ知識はすぐに陳腐化して役立たなくなりますが、しかし、教養はいかなる人生を歩もうと、一生を通じて役立つことでしょう。

もうひとつ、皆さんに身に付けて欲しいことがあります。それは、表面的な情報に流れないでいただきたい、物

事の本質はなんであるかを判断する能力を修得して欲しいということです。

世界情勢が混沌とし、未来予測が不確実となっっています。そのような不確実性の時代に若い諸君は生き抜いていかなければなりません。

変化の時代に生きているという自覚をもち、変化を受け止める感性が求められています。

世の中の動向を伝える様々な情報が入ってきます。それを受け止めつつ、表面的な現象の本質がどこにあるのかを的確に捉えることが必要です。

国と国との間に紛争が起きているとき、それは経済的な利害の対立であるのか、イデオロギーや宗教の対立であるのか、それとも国家の威信、つまりプライドの問題であるのか、それによって解決の仕方が異なってきます。

それに情報には、発信者の利害によるバイアスがかかっていることにも、注意しなければなりません。

テロによる恐怖が身近に存在し、難民問題に揺れるヨーロッパ発の報道を見るとIS(Islamic State)が、世界共通の最大の敵であるように、我々は受け止めがちです。しかし、周辺諸国においては、IS以外にもっと深刻に思う敵が存在している。そのためにISの対する対処は二の次になっている。このことから、IS包囲網が本格的に形成される環境にありません。

つまり情報を受容するにあたり、我々は誰がその情報を発信しているのか、その発信者はどのような立場にあるかを確認しなければなりません。

新入生の皆さんには、雑誌、新聞、ウェブ情報の見出しだけで判断せず、物事の本質を見抜く知性を養っていただきたい。

時代の潮流の方向性を、見誤らない判断をすることによって、自分自身をも正しい方向へと導くことが可能になります。

最後にグローバル化の進展によって、確かに、コミュニケーション手段としての英語がグローバルスタンダードになってきました。中世ヨーロッパにおける学術用語、ラテン語と同じ役割を、現代の世界では英語が担っているといえます。

しかし英語の習得を自己目的にする風潮に、私は違和感を覚えます。なにをするために英語を修得するのか？ それをしっかりと考えていただきたい。フライトアテンダントになるための英語力を求めるか、観光旅行するための英語を身につけるか、ではおのずと異なります。

英語を使ってなにをしたいのかを、まず自覚して英語を学習していただきたい。

新入生が本学において得られる機会を活用し、可能性を追求することによって、広い視野を持つ人間となることを期待しています。

## 文学部長挨拶

## 学識と人格との調和を目指して

文学部長 大学院人文科学研究科長 横田 恭三

文学部は、大学創設以来50年の歴史を有する学部であり、文学部4学科は、それぞれ人間の営みに関する領域を学ぶ学科です。その根底に流れるものは、豊かな人間性の育成に他なりません。

文学の「文」の象形「𠄎」は、人の正面形の胸部に文身(入れ墨)を書き加えた形で、飾り、紋様を意味します。『論語』に「文質彬彬、然後君子(文 質ひんぴんとして、しかる後に君子なり)」とありますが、ここでの「文」は単なる飾りではなく、内面から滲み出てくる美=学識の意です。その対語が「質」であり、ここでは人格を指します。「彬彬」はその2つが備わっていることをいいます。つまり、「学識と人格とが備わってはじめて“君子”ということが出来る」という意味になります。ちなみに“君子”とは徳行のそなわった人の意です。

皆さん、大学生としての学びの場は通常授業を核として、クラブやボランティア活動、校外研修など多岐にわたっています。何事にも積極的に参加し経験を積むことで、今までとは違った世界が見えてくることでしょう。それらを深く心に刻みつけ、「文質彬彬」たる人物に成長してほしいと願っています。

## 観光コミュニティ学部長挨拶

## 次の上級ステップに向けて

観光コミュニティ学部長 小川 功

昨年4月発足した本学部は2年目を迎え、いよいよ来年には学部生を文京に送り出す第二段階となります。後期の専門課程では数多くの魅力ある新設科目を取り揃えることとなります。このための諸準備の一環として先日老川副学長、矢野学務部長、兼任・専任教員40数名が一同に会して、次のステップではどのような心構えで臨むべきか、熱く語り合いました。実務界の第一線で地域振興等に多方面で取組み中の兼任教員からは、昨年来、長野県、男鹿市、西川町等に長野原町を新たに協定先に加えるなど、本学で目下鋭意取組み中の地域連携活動に実際に参加した学生達の活躍ぶりを評価する声も多く出されました。大学での座学で学んだ知識を基に地域に入って交流・提案する現段階からさらに進んで、現地で学んだ生々しい体験を今度は大学での自己の学問の集大成にどう反映させるべきかなど、本年度・来年度以降の教育・研究体制のあり方を熱心に意見交換致しました。地域の活性化に貢献できるデザイン能力ある女性の育成に本格的に取り組む所存です。

## マネジメント学部長挨拶

## 社会で主体的に活躍できる女性に

マネジメント学部長 大学院マネジメント研究科長 宮崎 正浩

本学マネジメント学部は、2002年に日本で初めて創設された「マネジメント」を学ぶ学部です。その教育目的は、社会における新しいマネジメントの学識や技能を備え、組織・事業運営の基幹分野で意思決定することができる女性の育成です。このため、「理論と実践」の融合を重視した、オリジナリティーに富んだカリキュラムを構築しています。

本学部の最大の特徴は、2年次にインターンシップ実習を必修科目として組み込んでいることです。これは、学生に早期から社会との接点を持たせ、学生生活の「課題と目標」を明確化し、3年次からの専門的な学習へと繋げるために実施しているものです。このような取り組みが、本学部生の高い就職率に結び付いています。

私は2006年に経済産業省を退職して本学に移って参りました。本学では全学入試広報委員長、学務部長を経験し、2016年4月にマネジメント学部長・大学院マネジメント研究科長に就任いたしました。本学部・研究科の教育を一層充実させ、教養豊かで社会で主体的に活躍できる自律し自立した女性の育成に全力で取り組んで参ります。

## 役職者 一覧

(平成28年4月1日現在)

- 学 長 ..... 山田 徹雄
- 副学長 ..... 大塚 博
- 副学長 ..... 老川 慶喜
- 文学部・人文科学研究科長  
..... 横田 恭三 【新任】
- マネジメント学部長・マネジメント研究科長  
..... 宮崎 正浩 【新任】
- 観光コミュニティ学部長  
..... 小川 功
- 全学共通科目運営センター長  
..... 佐藤 富雄 【新任】
- 図書館長 兼 情報メディアセンター長  
..... 植松 貞夫
- 花蹊記念資料館長 ..... 村田 宏 【新任】
- 心理教育相談所長 ..... 山口 豊一 【新任】
- 事務局長 ..... 内山 康和
- 学務部長(保健センター所長兼任)  
..... 矢野 峰生 【新任】
- 就職部長 ..... 石渡 尚子
- 入試部長 ..... 中島 伸次 【新任】

## 平成27年度 地域連携活動報告 について

文京区との協定締結に基づいた地域連携活動は、昨年4月に地域連携専門部署が発足して本格始動しました。観光コミュニティ学部の開設により地域貢献活動の核となる学生も多く参加してくれました。学生の既存の在り方に捉われない自由で新鮮な発想力や行動力は、本学はもとより関係の自治体も大きな期待を寄せるところです。その主な取り組みを紹介します。

### 1. 朝顔・ほおずき市

日 程：7月18日(土) 19日(日)

活動場所：文京礪川地域活動センター、傳通院、源覚寺、北野神社

概 要：出店のみならず、地元商店会の実行委員会会議への参加から始まり、準備や出店の運営を通じて地域の方々と  
の交流を深め、お祭りを盛り上げました。当日は文京区高齢者クラブ連合会の会員が講師となって浴衣の着付  
け教室も開催され、華やいた雰囲気浴衣姿の学生がオープニングセレモニー会場を彩るなど、一層の盛り上  
がりを見せていました。また、障害者福祉施設との協働で同じテント内でパンの販売を通じて障害者との交流  
を持つことが出来ました。

### 2. 母子避難所訓練

日 程：9月28日(月)

活動場所：本学文京キャンパス2号館

概 要：学園合同総合防災訓練後、女子教育の一環として、また弱者支援の観点から、毎年実施している母子避難所訓  
練です。4回目となる今年は避難所HUGゲームを中心として、受付、案内誘導、妊婦ジャケットの着用などを  
体験しました。東京都助産師会、大塚警察署からは発災時に必要な心構えについての講話がありました。

### 3. 健康まち歩き

日 程：11月7日(土)

活動場所：文京区役所をスタート地点として3コースに分かれて出発。

概 要：文京区高齢者クラブ連合会の会員と協働で、まち歩きのコースを春学期から何度も練り直し、オリジナルの探  
訪コースを作り上げました。コース途中には、レクリエーションなども盛り込みました。一般区民も参加して  
の多世代交流はとても好評で、次年度も継続してほしいとの声上がるほどでした。

### 4. 高齢者との食事会

日 時：10月21日(水)、11月18日(水)、12月21日(月)

活動場所：文京総合福祉センター

概 要：高齢者の孤食を減らして共食を増やすことで、QOL向上を目指すものとして、学生と高齢者が一緒に楽しく調理、  
食事をする「食事会」を開催しました。企画からメニューの考案、準備、実施のすべてをゼミの学生が主体的  
に取り組み作り上げ、メディアにも取り上げられました。当日の会場の飾りつけ、手作りのメニューブックの  
配付など細やかな気遣いもあり、学生の若い感性が随所に表れた「食事会」となりました。参加した高齢者か  
らも大変好評で、次の開催を望む声が多く聞かれました。

### 5. 大塚警察署との「災害時における防災ボランティアに関する協定」

9月1日(火)に警視庁管内初の大学との協定締結。地域社会の一員として協力し、地域の安全に寄与することとして災  
害時ボランティア研修会、テロ対策訓練見学、地域安全運動キャンペーン等に参加しました。これらのボランティア活動  
が評価され、大塚警察署より大学へ感謝状が贈られました。

### その他

- 浴衣の着付け教室 7月11日(土) 目白台交流館 ●シニアカフェ 7月4日(土)、12月5日(土) 目白台交流館
- 文の京介護予防体操 5月13日(水) から全12回 10月7日(水) から全11回 跡見ギャラリー
- リアン文京福祉まつり 11月14日(土)、15日(日) 文京総合福祉センターほか

若い力を遺憾なく発揮した学生達の感動の涙に多く触れた1年でした。学生の一生懸命取り組む姿勢に学ぶことが多かった  
1年でもありました。学生のために貴重な経験の場を快く提供していただき、温かく見守ってくださった関係の皆様から  
の感謝をするとともに、これからも継続的な地域貢献を目指して参ります。

## 「跡見の桜」が東日本第一位に輝きました!!

新座キャンパスの構内には45種190本(平成28年3月現在)の桜があります。この2月、全国紙で構内の桜が「大学の桜  
の名所」として東日本で第一位となったことが大きく紹介されました。

珍しい桜の種類と開花時期が異なることで長く鑑賞できるとして、高く評価されたものです。桜の一般公開期間中(3月1日  
~5月15日)の見学者は6,393名と例年の5倍近い記録的な数を打ち出しました。また、満開の桜の下でテレビ中継があり番  
組で紹介された「新座キャンパス構内桜ガイド」にも注目が集まり問い合わせが殺到しました。構内の桜は、学生たちの大学  
生活を静かにそして確かに見守ってきました。大学創立50年の節目に輝いたタイトルは、大きな喜びとなりました。

# 国際交流活動の紹介

## 平成27年度春期海外研修終了報告

### 英国国立スターリング大学 (イギリス)

英国国立スターリング大学(イギリス・スコットランド)での春期海外研修は今回で3回目を迎えます。平成28年2月11日(木・祝)～3月27日(日)の約7週間の集中語学コースで、13名の学生が参加しました。本研修は、研修校の学期期間中に実施されるため、キャンパス内で現地学生と交流する機会が多く得られました。授業はレベル別に3クラスで編成され、自身の語学力に合ったクラスで授業を受けました。また、毎年研修中にはスターリング大学の全学イベントとして「JAPAN WEEK」が数日間にわたり開催されます。今年も会場では、本学学生が書道や折り紙のワークショップで講師を務めるなど、日本文化を広く発信する活動を行ないました。

#### 研修参加者の感想 (アンケートより抜粋)

- ・現地の方とこんなに話せる場所が設けられている所はなかなか無いと思うので、この恵まれた環境にいられたことをとても感謝しています。
- ・こんなに素晴らしい体験は知らなければ損。
- ・外国人の友達も出て、とても楽しかったです。
- ・長期間英語だけの環境にいることにより、自分の価値観が大きく変わりました。



### ローワーコロンビアカレッジ (アメリカ)

ローワーコロンビアカレッジ(アメリカ・ワシントン州ロングビュー市)での春期海外研修は、今回で2回目を迎えます。平成28年2月14日(日)～3月6日(日)の3週間コースで、7名の学生が参加しました。本研修では、英語の授業に加え、埼玉県和光市およびワシントン州ロングビュー市姉妹都市委員会が全面協力の上、市議会傍聴、市長面会、企業訪問、州上院議員面会などといった、「地域コミュニティ」を体験するプログラムが行われました。また、研修中はホームステイをしながら地域住民の生活を体験し、日本とアメリカにおけるコミュニティの在り方やその違いなど、生活を通して学ぶことができました。

#### 研修参加者の感想 (アンケートより抜粋)

- ・学校にいる時だけでなく、家に帰っても英語に触れられる体験は貴重だと思いました。自分の伝えたいことを伝えることの難しさや、伝わったときの達成感を味わうことができます。また、アメリカの文化に触れることで、日本との違いを身を持って知ることができると共に、自分の考えの構築にもなる、とても満足のできる研修です。



### 【高校生向け海外研修を平成27年度春期よりスタート】

本学の協定校である、英国国立スターリング大学(イギリス・スコットランド)が高校生向けプログラムを開発するに当たり、先行的に本学が提案し企画しました。高校生の春季休業にあわせて平成28年3月28日から11日間で実施された本研修には、跡見学園高等学校の1・2年生24人が参加しました。学生寮で生活しながら、大学キャンパスで行われた授業は2クラス編成。課外活動には大学スタッフ、学生アンバサダーも参加し、授業以外でも現地の人と交流の機会を設け、短期間でしたが、生徒にとっては英語に触れる機会が多い充実した研修となりました。研修最後には、ロンドンを訪問し、スコットランド、イングランド双方の文化を体験しました。夏期には3週間の本格的な語学研修を予定しています。

#### 研修参加者の感想 (アンケートより抜粋)

- ・発言する機会が多く、コミュニケーション力が上がった
- ・国際交流/学科に興味を持った
- ・10日間でも素敵な経験である
- ・とても良い刺激となり、親の偉大さも知った



### 【協定校からの来訪】

本学の協定校である、ロイヤルローズ大学(カナダ・プリティッシュコロンビア州)よりMs.Tasha Welch BCom (Director, International Collaboration and Development)が4月に、また、英国国立スターリング大学(イギリス・スコットランド)よりMs.Kerry Bryson (Director of Development and External Affairs)が5月に本学へ来校し、今後の研修について話し合いをしました。協定校との関係を強化し、ますます内容の充実した国際交流を目指します。

### 【海外研修のご案内】

跡見学園女子大学では、毎年度、夏と春の長期休業中に海外研修を実施しています。

語学の力を伸ばしたい、海外で生活したいなど、海外研修に興味のある方は、是非国際交流課までお問い合わせください。

国際交流課 TEL: 048-478-3334 E-mail: d-kokusai@atomi.ac.jp

#### 《研修一覧》

研修先		言語	期間
イギリス	スターリング大学	英語	夏期 4週間
			春期 7週間
カナダ	ロイヤルローズ大学	英語	夏期 4週間
台湾	国立政治大学	中国語	夏期 3週間
フランス	西部カトリック大学	フランス語	夏期 4週間
アメリカ	ローワーコロンビアカレッジ	英語	春期 3週間

# ゼミ紹介

## 小仲ゼミ(人文学演習)

文学部人文学科 教授 小仲 信孝

3年次は、日本の近現代の文学作品を読み解く力とプレゼンテーション能力を身につけることを目標にしています。担当作品についてグループで研究した成果を3週間かけて発表します。毎年、教職課程履修者も多くいます。作品を深く理解すること、自分の頭で考え尽くすことの大切さ、そして他者に伝えることの難しさを体感してもらっています。

4年次の課題は何といっても卒論です。卒論を書くことは難題で、秋学期に入ると学生の顔つきが陰しくなってきましたが、この難題を乗り越えたときの達成感と充実感は大学生活の中でもっとも大きいのではないのでしょうか。皆、成長した大人の顔になります。

昨年は、本郷菊坂にある樋口一葉ゆかりの旧伊勢屋質店(菊坂跡見塾)を見学してきました。



## 佐藤ゼミ(展開ゼミナール)

マネジメント学部マネジメント学科 教授 佐藤 敦

当ゼミの研究テーマは、リーダーシップ・モチベーション、経営心理学、キャリア、創造性などです。自ら気づき学び、行動することを大切にしています。主体的に学ぶ機会を通し、学び成長するおもしろさを体感します。理解力、表現力、議論・発想力、生き抜く力を身につけることを目標としています。

リアリティーと行動で完結することを重視し、題材には、実在リーダーやプロフェッショナルを紹介するドキュメンタリー、ドラマ、事例研究や経営心理学関連文献などを用いています。ワークショップ形式で検討・分析し、グループでまとめ発表、または、各自のテーマで研究・発表します。

リアリティーと行動重視のため、企業とコラボレーションし、商品開発、モチベーション向上研究などにも取り組むとともに、ロールプレイで、キャリア演習として「模擬面接」なども行い、面接官になりきり、その役割の視点や質問の意味を体験しています。

# 学生会情報

学生会本部 会長 鹿野 友里菜

ごきげんよう。学生会本部会長の鹿野です。春も終わり、そろそろ梅雨の時期ですね。湿気に悩まされる学生も多いかもしれませんが、その時期にしか楽しめない植物や場所があります。北鎌倉にある「明月院」ではたくさんのアジサイが咲くことで「アジサイ寺」と呼ばれるほどの名所です。一年の中で限られた時期しか楽しめないものを体験するのもいいかもしれません。

今年の4月から学生会本部ではまだ授業の場所や校内をよく知らない新生に向けて教室案内の活動をさせていただきました。私たち学生会本部も新生と交流を持てたことや気持ちを聞いたことに嬉しく思っています。

今年度も学生の皆様の生活が充実したものになるよう活動し、また新しいことに挑戦し本部を活発にしていきたいと思っておりますのでよろしく願いいたします。



# CLUB Now

## 文学研究部

ごきげんよう、文学研究部です。現在総勢17人で、詩や小説等の一次創作を主に活動しております。年に数回部誌を発行・配布し、紫祭では販売もしております。合宿やクリスマス会等、部員同士の交流を深める機会も沢山企画しています。

今まで一次創作に触れたことのない人でも、部員同士で評価し合ったり感想を述べ合ったりして、互いに高め合うことができます。少しの制限はありますが、自分の好きなジャンルやテーマで書ける、自由な創作活動ができる部活です！

毎週金曜日の昼休みに、新座キャンパスの1109教室で定例会を行っています。その他にも教務課前のラックにて数種類、部誌を配布しているので、どうぞご自由にお持ちください。皆様の文学活動に、ささやかながらも貢献できればと思っております。創作や文学に興味のある方は、どうぞお気軽にお訪ねくださいませ。



## 平成27(2015)年度就職活動総括と今後

就職部長 石渡 尚子

### <平成27(2015)年度 就職活動の総括>

平成27年度の就職活動で経団連が指針とした「8月からの選考活動の解禁」は約9割の企業で守られなかったことが経団連の会員企業を対象に実施した調査でわかりました。8月の選考解禁は学生にとって「就職活動の長期化」をもたらしたといわれていますが、本学の学生も、先輩の例を参考にできないことから、就職活動に対する不安感は例年以上に強く感じられました。

しかし、求職率は89.3%、就職率は95.7%となり、前年に比べそれぞれ2.4ポイント、1ポイント上昇する結果となりました(5月1日時点の比較)。特に文学部の求職率は3.1ポイント上昇し、人文学科と臨床心理学科がこのポイントアップに貢献しています。一方、母数となる就職希望者が増加したため、就職率は若干低下した学科もありましたが、全体としては微増となりました。就職者に占める正規就職者の比率は93.7%と昨年よりも5.3ポイント高くなり、就職の質は年々改善しています。

新入社員の特徴を話題のモノや言葉でたとえる日本生産性本部によると、今年の新入社員のタイプは「ドローン型」とのこと。「就活日程や経済状況の変化などめまぐるしい『変化』という風にあおられながらも、何とか自立飛行を保ち目標地点に着地できる」ということだそうです。本学の卒業生も、どんな環境でも柔軟に対応し、自立飛行を続ける「ドローン」となってくれることを期待しています。

### 平成28年3月卒業生の就職実績

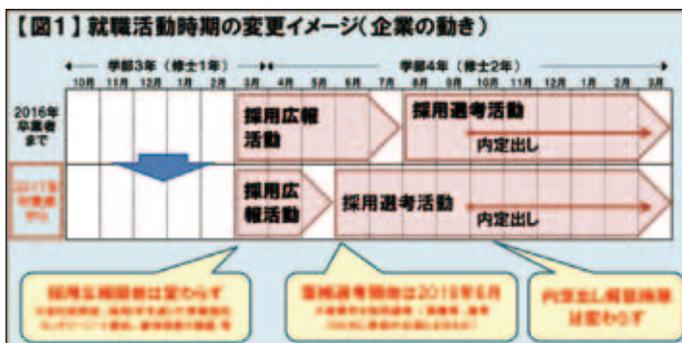
学科	卒業生数	求職者数	求職率	就職者数	就職率
人文学科	179	159	88.8%	142	89.3%
現代文化表現学科	102	86	84.3%	83	96.5%
コミュニケーション文化学科	113	103	91.2%	100	97.1%
臨床心理学科	133	103	77.4%	98	95.1%
文学部計	527	451	85.6%	423	93.8%
マネジメント学科	210	202	96.2%	198	98.0%
観光マネジメント学科	102	94	92.2%	92	97.9%
生活環境マネジメント学科	69	64	92.8%	63	98.4%
マネジメント学部計	381	360	94.5%	353	98.1%
<b>全学計</b>	<b>908</b>	<b>811</b>	<b>89.3%</b>	<b>776</b>	<b>95.7%</b>
(参考)前年度全学計	932	810	86.9%	767	94.7%

①「就職率」…就職希望者に占める就職者の割合。

②「就職者」…正規の職員(1年以上の非正規の職員として就職した者を含む)として最終的に就職した者。

③「就職希望者(求職者)」…卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者。

④調査時点(平成28年5月1日現在)



### <今年度 就職活動の見通し>

採用の広報・選考活動の時期が大幅に変更となった昨年度からさらに今年度は変更が加えられ、選考活動が2ヶ月前倒しとなりました(図1)。これにより、学生はこれまでにないほど短い期間で、企業研究をおこない、志望企業を絞る必要が生じました。

現在、新卒の求人「売り手市場」といわれています。リーマンショック前にはおよびませんが、2017年3月卒の有効求人倍率は1.74倍(リクルートワークス研究所調べ)まで回復し、数値から見る

と就職活動はそれほど厳しい状況ではないと感じられるかも知れません。

けれども、近年、企業は優秀な人材を確保するため、丁寧な選考を行うようになってきました。これにより、企業が採用したい学生とそうでない学生の二極化が進んでいます。「就職白書2016」(株)リクルートキャリア 就職みらい研究所)では、採用予定数に満たない場合でも求める人材のレベルは下げないという企業が半数を超えています。また、「2017年度 新卒採用企業調査」(株)アイデム 人と仕事研究所)によれば、今年度の選考では個人面談・グループ面談・小論文を重視するという企業が増えています。これらの結果からも、「売り手市場」という言葉を鵜呑みにしてのんびり構えていると、内定獲得が難しくなることは明らかです。

今年度は多くの企業が3月1日から広報活動を開始しましたが、すでに4月には面接のピークとなっています。経団連に加盟していない企業はもちろん、今年は加盟企業でも選考を早めているのです。4年生にとって、着実に準備を進めてきたか否かが問われる就職活動となりそうです。

一方、次年度の就職活動に備える3年生には、学業や学内外の活動に主体的に取り組んで欲しいと思います。上記「2017年度 新卒採用企業調査」では採用の際に「人柄」や「身だしなみ」、「志望動機」に次いで「学生時代に勉強した内容」「学生時代に行った課外活動」を重視する結果が示されており、これまで以上に学生時代の努力を評価する企業が増えていることがわかります。

今年は「男女雇用機会均等法」が施行されて30年の節目の年になります。また、4月からは「女性活躍推進法」もスタートしました。結婚や出産で女性のキャリアが途切れることのないように受入側の企業も様々な取り組みを始めています。これに応えられるよう、学生時代から“社会人基礎力”を意識して大学生活を送りましょう。

## 跡見ギャラリー「桜展」とかるた会

図書館では毎年桜のシーズンにあわせて、所蔵資料の中から桜を描いた日本画作品などを選び、新座図書館で展示会を開催してまいりました。今回初めて、文京キャンパス近くの「跡見ギャラリー」にて「桜展」を開催しました。(会期：平成28年3月3日<木>～3月22日<火>)これは長らく親しまれた「跡見ギャラリー」が平成28年7月に閉室となることを記念して開催されたものです。

今回は尾形月耕作の「日本花圖繪」から「さくら川：平桜子」はじめ18点を展示、また、跡見玉枝作品から「櫻花鴛鴦図」「桜花図」「枝垂桜」の3点を卒業式等の日に特別展示いたしました。

折しも桜開花の季節で、街並みの桜花と競い合うかのような美しい絵画による桜の展示会となりました。

ご来場の方々は皆様、作品の素晴らしさを口々に語られていました。



またギャラリー壁面には、図書館所蔵資料の「小倉擬百人一首(おぐらなぞらえひやくにんいっしゅ)」か

ら桜が描かれた6作品を大型パネルにして展示いたしました。

「百人一首」は本学の特別コレクションですが、このように桜をテーマに抜き出して展示することはあまりなかったので、新しい視点の展示となりました。

さらに卒業式の日には、会場に畳を敷き、卒業記念のかるた会を開催しました。図書館ボランティアかるた部の卒業生3名が在校生部員とともに参加し、お客様にはかるた協会の方や部員のご家族の姿も見え、卒業式にふさわしい華やかな会となりました。

かるた部卒業生は、学業やかるたの活動をともに過ごした学友との卒業記念の対戦に格別の思いがあり、試合の模様を感慨深げに、互いに振り返っている姿が印象的でした。

そのあと会場では、在校生が多く訪れ、かるた部会や図書館ボランティア卒業生に記念品を手渡し、跡見学園女子大学での日々を懐かしく語ったり、互いに写真を撮ったりして、名残りを惜しむ姿が夕暮れに至るまで続きました。



## 2016年度 マネジメント学部「ATOMIアカデミア」終了報告

マネジメント学部長 宮崎 正浩

ATOMIアカデミアは、マネジメント学部に入った新入生を対象に1泊2日で行うオリエンテーション研修で、その目的は、新入生が入学時に最も不安を感じる授業の履修計画の作成と新しい友人作りです。昨年度まで本研修は新潟県のスキーリゾートで開催してきましたが、今年度は東京ディズニーランドに近いホテルで開催しました。

4月4日(月)の午後、新入生は新座キャンパスでの学部全体会で履修方法の説明を受けた後、小グループに分かれて最初のミーティングを行いました。その後バスに乗って約1時間、会場であるホテルに到着し、夕食を取りながらテーブルマナーを学びました。その後近隣のホテルで一泊。翌日は、近くの公共施設で、専任教員と先輩学生も参加するグループミーティングを行い、お昼頃JR舞浜駅近くで解散しました。

この2日間で新入生は履修計画を作成できるようになったでしょうし、また1泊を共に過ごすことで新しい友人もできたと思います。本研修の後も新入生一人ひとりが充実した学生生活を送れるようサポートしていきたいと考えております。

## 観光コミュニティ学部のオリエンテーション合宿終了報告

観光コミュニティ学部長 小川 功

本年4月4～5日長野県軽井沢で実施した本学部新入生合宿をご報告します。入学式翌日にバスで出発する日程でしたが、さすが旅行や地域に関心ある皆さんのため、遅刻者もなく定刻に出発しました。名高い観光地軽井沢も江戸期には中山道の宿場町でした。明治期の鉄道開通で街道は寂れ、宿場町住民は地域の将来をどうするか悩み抜きました。その結果、我国で初の「異人さん」におもてなしする街への変身を決断しました。つまり観光やコミュニティのデザインの苦心の産物が今日の軽井沢というわけで、合宿地をここに選んだ理由でもあります。NHKの人気番組「プラタモリ」でタモリをご案内したご当人・安島博幸教授が作成された案内記を手掛かりに、5日午前には数人ずつのグループに別れて自分達のデザインしたコースに従って町並みを自由に散策しました。皆さんが話し合い、足で歩き、美味しいものや買い物を楽しんだ結果、すっかり仲良しになりました。

軽井沢の散策を手掛かりにして、観光や地域への関心が高まることを期待しております。

# 平成28年度入学試験の結果と今後の展望について 入試部長 中島 伸次

平成28年度入学試験の総志願者数は2,344名となり、前年度とほぼ同じ結果となりました。平成29年度も本学の特色と魅力の発信に努め、学生募集にさらに注力してまいります。

平成28年度入試結果の特徴としては、次の通りとなります。

- ①入試種別ごとの志願者割合は、推薦入試14.9%、AO入試8.8%、一般入試76.3%となっており、依然として一般入試志願者が多く、全体の4分の3を占めております。
  - ②学部別の志願者数では、文学部1,262名、マネジメント学部572名、観光コミュニティ学部510名となっており、また学科別では人文学科415名、マネジメント学科459名、観光デザイン学科408名と3学科の志願者数が多くなっております。
  - ③入学定員に対する入学者の割合では、倍率の高い順に観光デザイン学科1.33倍、臨床心理学科1.13倍、マネジメント学科1.07倍となっており、依然として観光分野の人気の高くなっております。
- 以上の入試結果を受けて、平成29年度入学試験では、より多くの受験生に本学を受験していただけるよう、入学試験制度全般を下記の通り変更いたしました。

- (1) 一般入試A方式を1月中に2回(連続する2日間)実施し、自由に試験日を選択できるようにします。2日にわたり2回受験する場合は、1日目と2日目で学部を変えて受験することもできます。なお、2回受験する場合には、検定料を割引します。
- (2) 一般入試A方式における学外試験会場を、仙台、新潟、水戸、宇都宮、高崎、千葉の6会場(昨年は4会場)に増やします。
- (3) 一般入試C方式を新設し、国語・英語のうち1科目を選択し受験できるようにします。
- (4) センター試験利用入試を3回実施し、同一期に複数学部(2学部)出願することができます。なお、2学部目は検定料を割引します。
- (5) 公募推薦入試において、従来の11月期・12月期に加え、3月期を実施します。3月期は<A日程>と<B日程>の2回実施し、試験日を自由に選択できるようにします。
- (6) AO入学試験を「AO入試」「AO入試(英検型)」「AO入試(講義型)」の3種類に増やします。とくに「AO入試(英検型)」は、

## 平成28年度入学試験結果

### ●学部1年次

学部	学科	募集定員	志願者数	受験者数	合格者数
文	人文	160	415	400	385
	現代文化表現	120	247	236	226
	コミュニケーション文化	110	272	260	249
	臨床心理	120	328	312	290
	学部計	510	1,262	1,208	1,150
マネジメント	マネジメント	180	459	443	429
	生活環境マネジメント	80	113	108	103
	学部計	260	572	551	532
観光コミュニティ	観光デザイン	120	408	396	345
	コミュニティデザイン	80	102	100	100
	学部計	200	510	496	445
合計		970	2,344	2,255	2,127

### ●学部3年次 編入学・学士入学

学部	学科	募集定員	志願者数	受験者数	合格者数
文	人文	若干名	0	0	0
	現代文化表現	若干名	3	3	2
	コミュニケーション文化	若干名	3	2	2
	学部計	—	6	5	4
マネジメント	マネジメント	若干名	2	2	2
	観光マネジメント	若干名	2	2	1
	生活環境マネジメント	若干名	1	1	0
	学部計	—	5	5	3
合計		—	11	10	7

### ●大学院

研究科	専攻	募集定員	志願者数	受験者数	合格者数
人文科学	日本文化	8	2	2	2
	臨床心理学	12	37	36	17
	研究科計	20	39	38	19
マネジメント	マネジメント	10	6	6	6
	研究科計	10	6	6	6
合計		30	45	44	25

本学が指定する外部英語検定試験の結果・成績を有する方を対象とした今年度新設となるAO入試となっております。また、今年度も跡見校友子女推薦入学試験(旧:跡見校友会子女推薦入学試験)を実施いたします。跡見学園の建学の精神や校風に深いご理解をいただき在学学生の方の姉妹を、より多く受け入れることにより、学園の伝統の継承・発展につなげていきたいと考えております。詳細は、ホームページまたは、別に作成したチラシ等をご覧ください。

## Open Campus オープンキャンパスのご案内

オープンキャンパスでは、在学生や教職員による個別相談コーナーや、在学生がガイドになってキャンパスを紹介するキャンパスツアーなど、大学の雰囲気を知ることができる様々な企画を用意しています。ぜひご参加ください。



在学生による個別相談の様子



キャンパスツアーの様子

実施予定企画: 大学説明/入試説明/専任教員による個別相談/在学生による個別相談/体験授業/学食体験/キャンパスツアー 等

個別の大学見学も随時受け付けております。ご希望の方は入試課(TEL:048-478-3338)までお気軽にお問い合わせください。

### Open Campus Schedule

6/19(日) 【文京キャンパス】	7/17(日) 【文京キャンパス】	7/24(日) 【新座キャンパス】
7/31(日) 【文京キャンパス】	8/7(日) 【文京キャンパス】	8/21(日) 【文京キャンパス】
10/2(日) 【新座キャンパス】	11/5(土) 【新座キャンパス】	11/6(日) 【新座キャンパス】
11/27(日) 【文京キャンパス】	*開催時間 10:00~15:00(受付9:30~) *11月5日・6日は紫祭(大学祭)と同時開催	

### キャンパス見学会

9/3(土) 【新座キャンパス】	9/10(土) 【新座キャンパス】	*詳細は大学HPでご確認ください。
---------------------	----------------------	-------------------

◆ 行事予定 ◆

7月	16日(土)~22日(金)	授業評価期間
	18日(月)	授業実施日【海の日】
	22日(金)	春学期通常授業終了
	23日(土)~29日(金)	春学期定期試験期間
	30日(土)	春学期定期試験予備日・追試験日
8月	1日(月)~31日(水)	夏季休業日(集中講義等あり)
	7月31日(日)~8月30日(火)	夏期海外研修(英国・スターリング大学)
	8月15日(月)~9月12日(月)	夏期海外研修(カナダ・ロイヤルローズ大学)
	7月31日(日)~8月22日(月)	夏期海外研修(台湾・国立政治大学)
	1日(月)~30日(火)	夏期海外研修(フランス・西部カトリック大学)
9月	1日(木)~17日(土), 20日(火), 21日(水), 23日(金), 26日(月)~28日(水)	補講期間(集中講義等あり)
	24日(土)	9月期卒業式(於・文京キャンパス)
	29日(木)~30日(金)	秋学期オリエンテーション期間
10月	1日(土)	秋学期通常授業開始
	1日(土), 3日(月)~5日(水)	秋学期1次履修登録申請期間
	8日(土), 10日(月)	秋学期2次履修登録申請期間
	10日(月)	授業実施日【体育の日】
	13日(木)~14日(金)	履修登録訂正期間
11月	5日(土), 6日(日)	紫祭

本学の正規の授業を受けてみませんか?  
(科目等履修生についてのご案内)

本学では、生涯学習、社会人教育推進の観点から“科目等履修生”の制度を設けています。

この制度は、本学の授業科目の一部を本学の学生以外の方が履修して、所定の成績を修めた場合に正規の単位が与えられるもので、本学への出願資格を満たしている方であれば、選考の上、本学が定める授業科目の中から希望する科目を選んで授業を受けることができます。

費用は、科目等履修登録料が7,500円/1学期、及び科目等履修料10,000円(卒業生は5,000円)/1単位となっています。

本年度秋学期の募集案内は、7月中旬頃、大学のホームページに掲載します。詳しくは、学務部教務課 (Email d-kyomu@mmc.atomi.ac.jp または 03-3941-7420) までお問い合わせください。

保護者説明会のお知らせ

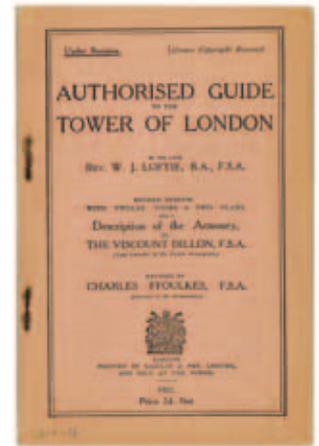
本学では新潟・高崎・仙台・文京の4会場において、保護者の方を対象とした「保護者説明会」を開催しております。説明会では教育や進路支援の実際につきましてご説明申し上げ、本学の教育に関しまして御理解を深めていただくことを目的としています。また全体説明後には個別相談ブースを設け、就職・奨学金・成績/履修・国際交流など各担当者が個別に相談に応じます。

会場	期日
新潟会場	8月27日(土)
高崎会場	8月27日(土)
仙台会場	9月3日(土)
文京会場	10月15日(土)

資料館コレクション

「ロンドンの李子」

跡見李子(1868-1956)ゆかりの資料のなかに「ロンドン塔案内」というものがあります(写真)。花蹊から校長職を引き継いで4年目の大正12(1923)年、李子は文部省の委嘱により「歐米ニ於ケル技能教育ニ關スル調査」のためヨーロッパに旅立ちました。ロンドンで精力的に学校を参観していたことは『歐米漫遊所感』(大正13年)から窺えます。「女学校などは、男子の先生は體操の先生にもないというふ位であります。それだけ婦人の力が引き及ぼされて居るといふことは、實に羨ましいと感じて参りました。」李子がロンドン塔訪問を思い立ったのは、こうした学校視察の合間のことだったのでしょうか。李子が実際にロンドン塔に足を踏み入れたかどうか実は確証がありません。しかしこのガイドブックが現地でのみ入手可能であったとすれば、「英国の歴史を煎じ詰めた」(夏目漱石『倫敦塔』)ロンドン塔の訪問者となったことはほぼ間違いのないでしょう。何の変哲もない小冊子ながら、欧州での李子の消息を伝える貴重なドキュメントと呼べると思います。



花蹊記念資料館館長  
村田宏

心理教育相談所講習会のご案内【新座キャンパス】

跡見学園女子大学附属心理教育相談所主催による講習会を以下の日程で開催いたします。どうぞ、お気軽にご参加下さい。

- \*参加費：無料
- \*開催場所：新座キャンパス
- \*申し込みは往復はがきにて(〒352-8501 新座市中野1-9-6)
- \*詳細はホームページ (<http://www.atomi.ac.jp/univ/shinri/training/>) をご覧下さい。

実施日	時間	講座	担当者
7/14(木)	13:00~14:30	「怒り」のコントロール —アングーマネージメント—	宮崎圭子
7/21(木)	13:00~14:30	被害者支援とは—犯罪被害者・災害被災者のところを理解し、寄り添ってかかわるための基礎—	伊澤成男
7/30(土)	13:00~14:30	不登校問題を考える	山口豊一
9/8(木)	13:00~14:30	介護看病する側される側の心理を考える	阿部洋子

● 編集後記 ●

まず、平成28年4月14日以降、九州の熊本地方を震源とする地震により、被災された方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地の皆様には一日も早く復旧・復興を果たされることをお祈り申し上げます。本学では、今年も見事な桜が新入生を迎えてくれました。躍動の1年がはじまりました。この学報では、跡見学園女子大学の“今”をお伝えしていきます。